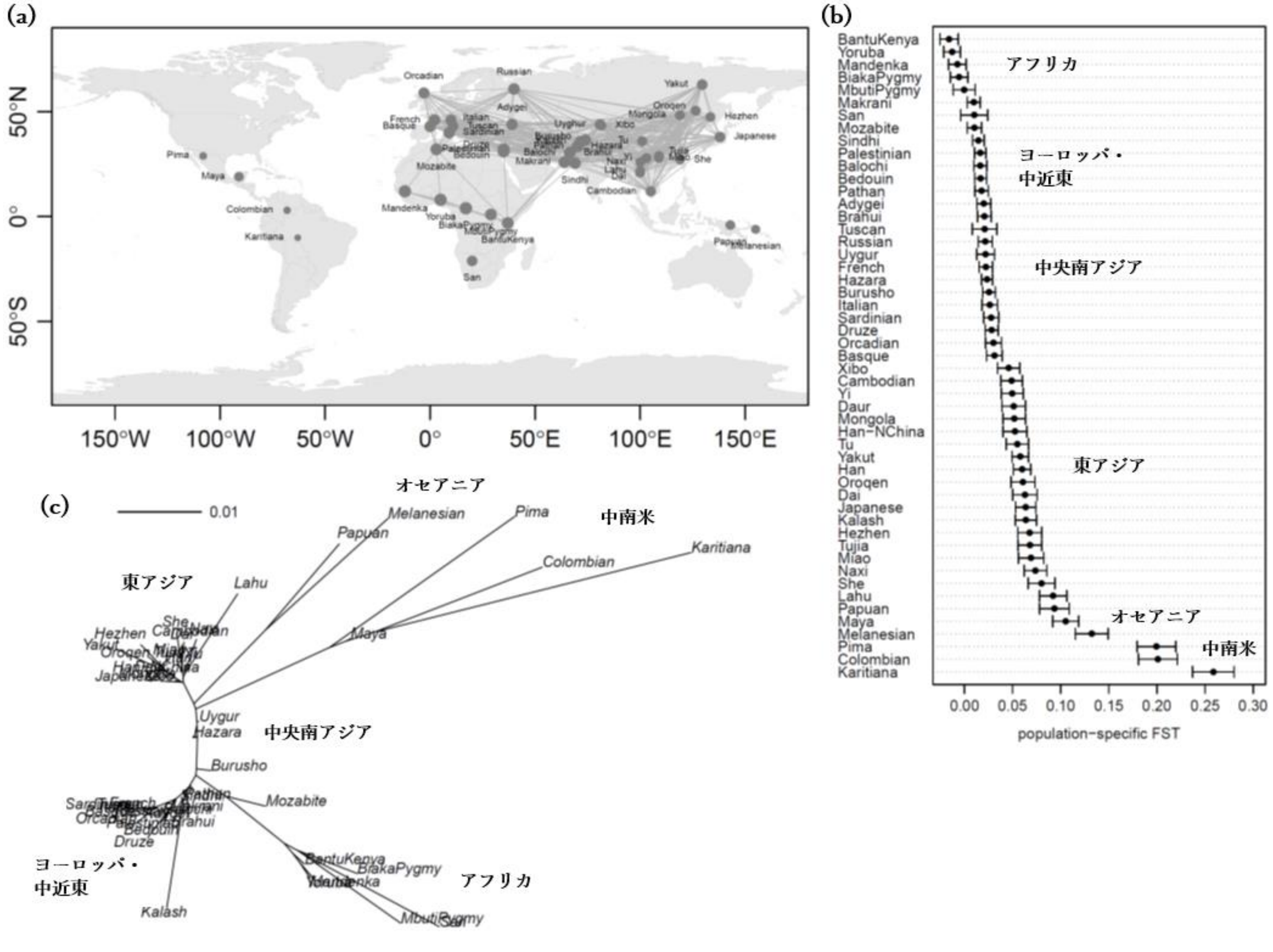

図6.4 ヒトの集団構造（Kitadaら(2021)を改変）
(a) サンプリング場所と遺伝子流動。横軸は経度、縦軸は緯度、円の大きさは期待ヘテロ接合度(H_e)。(b) 集団固有F_{ST}の分布。範囲は2標準誤差（SE）。(c) 集団対F_{ST}の近隣結合法による系統樹。